



カケハシ・プロジェクト（派遣プログラム）の記録 対象：カケハシ・イノウエ 派遣 第1陣

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」として米国へ日本の大学生および引率者計 25 名が派遣され、日本の政治、経済、社会、文化、歴史に関する理解促進や日本の魅力等の積極的な発信を目指し、2020 年 2 月 16 日～2 月 23 日の日程でプログラムを実施しました。

一行は、学校交流で日本の魅力紹介プレゼンテーション及び実演を行い、視察先では米国や日米両国の関係について理解を深めました。プログラム中、各々の関心事項や体験について SNS を通じて積極的に対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、訪米経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

【参加団体・人数】

関西学院大学：23 名（大学生）・2 名（引率者）

【訪問地】

アーカンソー州

2. 日程

2/16(日)	【到着】
2/17(月)	【オリエンテーション】 【視察】 ウィリアム・J・クリントン大統領図書館 【視察】 ペティー・ジーン州立公園 【歓迎会】 ヘンドリックス大学
2/18(火)	【表敬訪問】 アーカンソー州知事 エイサ・ハッチンソン氏 【視察】 アーカンソー州会議事堂 【視察】 トクセン工業株式会社 【学校交流】 ヘンドリックス大学
2/19(水)	【学校交流】 レークウッド小学校 【学校交流】 ヘンドリックス大学
2/20(木)	【学校交流】 セントラル・アーカンソー大学 【ワークショップ（報告会準備）】
2/21(金)	【成果報告会】（於：ヘンドリックス大学） 【学校交流】 ジム・ストーン小学校 【歓送会】（於：ヘンドリックス大学）
2/22(土)	【出発】
2/23(日)	【帰国】

3. プログラム記録写真



2/17【視察】ウィリアム・J・クリントン
大統領図書館



2/18【表敬訪問】アーカンソー州知事
エイサ・ハッチンソン氏



2/18【視察】アーカンソー州会議事堂



2/18【視察】トクセン工業株式会社



2/19【学校交流】ヘンドリックス大学



2/20【学校交流】セントラル・アーカン
ソー大学

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 私が特によかったと思うのは、ヘンドリックス大学の学生とペアになり交流できたことです。トクセン工業株式会社では、日本人が海外で働くうえで大切なことについて、日本人の社員から話を聞いたことはとても有意義でした。小学校訪問では、日本との大きな違いを感じました。積極性があり、皆が手を挙げているのが印象的でした。1週間という短い訪問でしたが学び多い時間になりました。共に参加した優秀な学生からもたくさんの刺激をもらいました。

◆ アメリカ人から見た日本人の印象はどういうものだろうと思っていました。日本とアメリカは第二次世界大戦では、敵国であった国同士ではありますが、現在は政治、経済だけでなく様々な分野で交流があります。今回、実際に米国に派遣していただき同世代のアメリカ人の考え方や興味・関心があることなど、「リアルな声」が聞けたこと、シェアできたことが何よりの収穫でした。アーカンソー州知事であるハッチンソン州知事を表敬訪問する貴重な機会をいただき、たいへん実りあるプログラムでした。

◆ 普通ではなかなか経験できないことをたくさん経験することができ、学びが多かったです。特に小学校訪問では、日本とは全く異なる教育方針を体感することができ、驚きと学びが多くありました。具体的には「ほめて伸ばす」というアメリカの教育方針を目のあたりにして刺激を受けました。大学でも積極的に授業に参加する学生の様子を見て、自身の講義を受ける姿勢を見直すきっかけにもなりました。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 学校交流参加学生

日本の大学生のプレゼンテーションと日本文化紹介はとても興味深く、洞察にあふれるものでした。そのプレゼンテーションを見て、私はすぐにでも貯金を始めて日本に行きたいと思いました。学生たちはとても優しく、寛容な人たちでした。彼らが私の大学に来てプレゼンテーションをしてくれたことに感謝します。日本文化への理解が深まりました。

◆ 学校交流参加学生

すべてのプレゼンテーションでは、日本人学生たちは明確に話をし、聴衆へのアイコンタクトも意識していました。我々が尋ねるどんな質問にも、熱心に答えてくれました。私は、初め、彼らがとてもシャイだと感じましたが、少し時間が経つと、皆心を開いて話をしてくれました。日本文化についても丁寧に教えてくれました。普段の授業では得られないことでした。

◆ 学校交流参加児童

とても楽しかったです。以前から日本はカッコいいと思っていましたが、今回より素晴らしいと思いました。書道は楽しく興味深かったです。皆とても優しくしてくれました。日本の文化紹介は素敵で面白かったです。僕たちの学校に日本の大学生たちが来てくれて良かったです。僕は5年生で良かったと思いました。なぜなら、日本の大学生たちが日本文化を紹介することを見られたからです。その中でも書道が一番良かったです。

6. 参加者の対外発信

 <p>♡ 👁 🗑 ⋯</p> <p>👤 いいね! : daisuke3554、他 kwanseI_ciec カケハシ・プロジェクト2日目🇺🇸 外務省が推進する2019年度対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」2日目の様子です 👉 KAKEHASHI Project Day 2</p> <p>Today, we visited William J Clinton Presidential Library. After that we hiked Petit Jean State Park with students of Hendrix College. We were able to interact and deepen our relationship. We will do our best from tomorrow!</p>	 <p>♡ 👁 🗑 ⋯</p> <p>👤 いいね! : daisuke3554、他 kwanseI_ciec カケハシ・プロジェクト3日目🇺🇸 外務省が推進する2019年度対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」3日目の様子です 👉 KAKEHASHI Project Day 3</p> <p>Today we met with Arkansas Governor Asa Hutchinson. We were happy to receive a kind message from him and were so honored to have such a great opportunity. In the afternoon we visited a Japanese company, TOKUSEN USA. It was the first time to visit a Japanese company in the US through</p>
<p>カケハシ・プロジェクトについての発信 (Instagram)</p> <p>本日はウィリアム・J・クリントン大統領図書館を訪問しました。その後、ペティー・ジーン州立公園をヘンドリックス大学の学生とハイキングしました。インタラクティブで深い関係性を築くことができました。明日から最善を尽くします。</p>	<p>カケハシ・プロジェクトについての発信 (Instagram)</p> <p>第46代アーカンソー州知事であるエイサ・ハッチンソン氏を表敬訪問しました。素晴らしいメッセージをいただき、非常に貴重な経験となりました。午後にはトクセン工業株式会社を訪問し、日本人と米国人が上手く協力し、働くことについてお話を伺うことができました。</p>
 <p>♡ 👁 🗑 ⋯</p> <p>👤 いいね! : daisuke3554、他 kwanseI_ciec カケハシ・プロジェクト4日目🇺🇸 外務省が推進する2019年度対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」4日目の様子です 👉 KAKEHASHI Project Day 4 In the morning, we did demonstrations of Shodo and Wagashi with Matcha at Lakewood Elementary School. After the demonstrations, several students showed us around the School. They were really lovely. Special thanks to them! In the afternoon, we gave presentations at Hendrix College on Japanese architecture, Kyoto, Japanese food, and Wagashi. We hope our new friends at Hendrix College became interested in Japan!! Only two days left... we will try our best to be Kakehashi (bridge) between the USA and Japan!!</p>	 <p>♡ 👁 🗑 ⋯</p> <p>👤 いいね! : daisuke3554、他 kwanseI_ciec カケハシ・プロジェクト5日目🇺🇸 先週に実施された、2019年度対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」5日目の様子です 👉 KAKEHASHI Project Day 5</p> <p>Today we visited University of Central Arkansas (UCA) and gave presentations on Japan.</p>
<p>学校交流についての発信 (Instagram)</p> <p>午前中にレークウッド小学校を訪問し、書道や和菓子についての日本文化紹介を行いました。その後小学生の案内で学校見学も行いました。午後にはヘンドリックス大学で、日本文化（建築、京都、和食、和菓子）について紹介しました。ヘンドリックス大学の学生が日本に興味を持ってくれることを願います。</p>	<p>学校交流についての発信 (Instagram)</p> <p>本日はセントラル・アーカンソー大学を訪問し、日本文化紹介を行いました。その後、セントラル・アーカンソー大学の学生たちとキャンパス見学をしました。午後にはヘンドリックス大学で、学びの振り返りワークショップを行いました。</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 <p>Example how we post</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓restaurant's name ✓Location ✓Price ✓Description about foods (both in English &Japanese) 	<p>Action Plan</p> <p>「Online discussion」</p> <ul style="list-style-type: none"> • Discussion based on our connections • Class participation through online
<p>アクション・プランの発表（グループ 1）</p> <p>外国人に日本食の魅力に気づいてもらうため、週 1~2 回インスタグラムで日本食に関する投稿をする。</p> <p>店名・値段・場所、料理の説明、最寄り駅なども明記して投稿する。</p> <p>ヘンドリック大学とセントラル・アーカンソー大学の学生、日本食に興味がある人を対象に日本語と英語両方で発信し、フォローをしてもらう。</p> <p>2 週間以内にそれぞれ 20 人ずつ、100 人のフォロワーを増やし、3 か月後に 500 人のフォロワーを目指す。</p>	<p>アクション・プランの発表（グループ 2）</p> <p>新しい交換留学生が来る 4 月以降に交換留学生と、国際交流に興味を持っている学生を集め、真の意味での国際理解を実現するためのディスカッションの場を設ける。大学と協力し、このイベントを周知してもらう。月に 1 度、もしくは 2 か月に 1 度くらいのペースで引き続きこのイベントを開催する。</p>
 <p>Our plan in Japan</p>	 <p>Follow us!!!</p> <p>JAPANSWEETSD</p> <p>#sweets #Japanesesweets #wagashi #Japan</p>
<p>アクション・プランの発表（グループ 3）</p> <p>京都の魅力を継続的に発信するために月 1 回のペースで京都に行き、フェイスブック、インスタグラムで投稿する。外国の方に向けて、京都に興味がない人にも受け入れられるような投稿内容にする。3 月末で 300 人のフォロワー獲得を目指す。</p> <p>インスタグラムのストーリーを通じて、外国人が京都のどのようなことについて知りたいかをアンケートで把握した後、自分たちが京都に行ってインスタグラムに投稿する。</p> <p>まだ知られていない京都を中心に紹介する。</p>	<p>アクション・プランの発表（グループ 4）</p> <p>日本の和菓子を世界の人々に知ってもらうため、3 月から 5 月までの間にヘンドリック大学とセントラル・アーカンソー大学の学生を含む世界の人に向けて伝統的な和菓子と現代的な和菓子を英語でハッシュタグをつけて発信する。</p> <p>写真の中に名前、味、コメント等の情報を盛り込み、和菓子の具体的な説明、お店の情報、値段等も発信する。</p> <p>投稿は、1 週間に 2 回、ストーリーとリンクさせる。</p> <p>フォロワー数の目標は 1,000 人とし、関西学院大学国際教育・協力センターやカケハシのアカウントで紹介してもらう。</p>